

事務事業評価表 平成23年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

施策 高齢者福祉の充実

基本事業 施設サービス機能の充実

事業名 **デイサービスセンターあかしや管理運営事業**

[3015]

部名	健康福祉部	事業開始年度	平成9年度	実施計画事業認定	非対象
課名	介護保険課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>デイサービスセンターあかしや 65歳以上の高齢者</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>施設の維持管理・運営を適切に行い、高齢者の健康、生きがいづくりを支援する。</p>
手段	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>施設の管理運営を指定管理者に委託する。</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	65歳以上の高齢者数	人	25,627	26,383	27,078	27,078
対象指標2	施設数	施設	1	1	1	1
活動指標1	デイサービス利用登録者数	人	85	75	80	95
活動指標2	指定管理委託料	千円	8,426	8,436	8,617	9,412
成果指標1	利用者数	人	6,435	6,334	6,438	6,300
成果指標2	不具合件数	件	10	10	17	15
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	8,426	8,436	8,617	9,412
正職員人件費 (B)		千円	251	249	242	244
総事業費 (A) + (B)		千円	8,677	8,685	8,859	9,656

費用内訳	
22年度	委託料 8,617千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	
--------	--	-------------	--

22年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
 妥当である
 妥当性が低い

理由・
 根拠は？

野幌地区の介護予防の拠点として妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
 貢献度ふつう
 貢献度小さい
 基礎的事務事業

理由・
 根拠は？

施設維持による基礎的事務事業

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている
 どちらかといえばあがっている
 あがらない

理由・
 根拠は？

デイサービスセンターとして地域に浸透し、高齢者の需要に適合している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
 成果向上余地 中
 成果向上余地 小・なし

理由・
 根拠は？

施設上これ以上の定数増は見込めないため。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
 ない

理由・
 根拠は？

施設維持の義務的経費でありコスト削減の余地はない。